



“ガス窯作りのプロ集団・大築窯炉工業”の

2008・2月号

月刊 窯ナビ

必ず良いことがある人のために送る！

DAICHIKUのお得意様向けニュースレター

ウラ面も情報満載

【発行日】2008年2月1日 【発行人】大築窯炉工業 谷口浩司

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2192-5 TEL0296-72-1444【ホームページ】<http://www.daichiku.jp/>

ユーザーさん登場 西村俊氏(日本工芸会 正会員)



25年愛用の1m³ガス窯と

【陶歴】

- 昭和32年 山形県酒田市生まれ
- 昭和53年 塚本製陶所に研究生として入所
- 昭和58年 塚本製陶所退所後独立
- 平成3年 伝統工芸新作展入選
- 平成4年 日本伝統工芸展入選
- 平成5年 伝統工芸新作展入選
93朝日陶芸展入選
- 平成7年 第13回日本陶芸展入選
伝統工芸新作展入選
日本伝統工芸展入選
- 平成8年 伝統工芸新作展入選
- 平成9年 第14回日本陶芸展入選
日本伝統工芸展入選
北関東陶芸展選抜
- 平成11年 北関東陶芸展準毎日大賞受賞
- 平成13年 第16回日本陶芸展入選
日本伝統工芸展入選
北関東陶芸展招待出品
銀座「陶悦」
大田原「筍心堂」
益子「もえぎ」個展
- 平成14年～ 日本工芸会正会員陶芸部会展

独立されてから何年になりますか？

25年くらいになります。

やきものを始めたきっかけは何ですか？

やきものの作家特集の雑誌を見て、からだに電気が走りました。それで気に入った作家さんの切抜きを一枚もって笠間に行ったんです。

“つかもと”さんでの思い出は？

当時は研修生が20人位いて、親方が帰宅したあとは自由製作の時間があり、そこで先輩からやきものの「いろは」を教えてもらいましたね。先輩の中でも特に茂木の小貫善二さんにはたいへんお世話になりました。

弊社の窯を選ばれた理由・きっかけは何ですか？

大築の先代社長との出会いがきっかけです。やきものについて知識が豊富で、いろいろと教えて頂いて今でも感謝しています。窯は最初、他社の灯油窯を購入したんですが、どうしても思うように焼けなかったので、先輩陶芸家から谷口さんを紹介してもらいました。結局、窯を作り直すことになったのですが、灯油窯のレンガを再利用してもらったので、製作費を抑えることができました。それと、ガス窯に薪を入れて「炭化」ができたのでそれも魅力でした。

陶芸に対する思いを教えてください。

お客様が朝夕と使っていくごとに“愛しく感じてくれるようなやきもの”と思い創っています。今年は、シンプルで魅力的なフォルムを意識した作品創りに挑戦したいですね！

最後に一言

いろいろな方々にお世話になって今の自分があると日々感謝し、作陶しています。これからもよろしくお祈りします。

西村俊の大小2つのガス窯はこう使う！

現在1m³と0.4m³の2基を使用していますが、どういう使い分けをしていますか？

1m³は本焼き専用、0.4m³は素焼き、上絵、本焼き共にフル活用中です。粉引や透明釉の作品は大きいほうで焼いています。1m³は壁が厚いので冷めるまでに2日かかります。徐冷するので作品に貫入が入りにくい窯ですね。

【個展スケジュール】

平成20年6月より「益子・共販ギャラリー」にて

【西村俊氏・連絡先】

〒321-4104
栃木県芳賀郡益子町大沢3584-4
電話とFAX: 0285-72-6361

うれしい！楽しい！大好き！ダイチク！メッセージ！

西村さんは、細やかな作風とは対照的に気さくに話をしてくれました。支えてくれる周りの人々に感謝し、使うごとに愛着のわくものを創りたいという信念は、西村さんの優しいお人柄の現われだと思えます。東北人らしく、飾り気のないシャイなところがとても素敵な人でした。今後さらなるご活躍を願っております。

ユーザーの個展・展示会の情報募集

大築窯炉工業ではユーザーの個展・展示会の情報を募集しています。ダイレクトメール(DM)などの案内書ができましたら、弊社までお送りください。当ニュースレター「月刊・窯ナビ」やホームページ上でご紹介させていただきます。グループ展や小さなイベントでもOKです。どしどしお寄せください。費用は一切かかりません。

お客様に学ぶ今月の格言！

「日々愛着が増すようなやきものをつくりたい！」

[モノ半分、人半分。などといったります。使うだけならハッキン(百均)で十分です。思いが込められているからこそ愛着が湧く。という意]

陶芸羅針盤 2月28日は“織部の日”

織部の日・岐阜県土岐市が制定。
土岐市ホームページによると、「古田織部」が史実に登場した2月28日を「織部の日」と制定し、毎年記念事業を開催しているとのこと。ちなみに、桃山時代、古田織部の登窯で焼かれたやきものを総じて「織部焼」と言っていたそうです。

【粘土・耐火物価格改定のお知らせ】

2月のご注文分より、粘土、棚板、つく足などの価格が10～15%値上げとなります。仕入れ価格の値上がりにより、販売面での内省化にも限界をきたし、やむなく値上げとなりました。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

ユーザーさんの個展情報



高橋 協子
陶人形展



So Wonderful noburou
20年1/12 ~ 1/21
高橋協子
20年1/26 ~ 2/7
SPACE NICO
空門市芸術の森公園前
0296-73-0750



阿部誠作陶展
2008年3/15 ~ 3/28
回廊ギャラリー門
笠間市笠間2230-1
0296-71-0157



西村俊作陶展
2008年6月予定
共販センター本店ギャラリー
栃木県芳賀郡益子町益子706-2
0285-72-4444

ガス窯作り・こだわりの道具 パイプベンダー～スムーズな流れのために～

「これでガス窯の焼け具合が変わってしまう」と言ってもよいくらい重要なところが炉周り配管です。それはパイプの太さ、曲がり方、長さで圧力損失が発生するためです。良いガス窯にはこの圧力損失をできるだけ少なくすること、各バーナーに供給されるガスを均一にすることが要求されます。圧力損失とは流体が流れる管において細い部分や障害物によって抵抗が発生し、流体の圧力が低下することを言います。気体の通り道(パイプ)が細かったり急な曲がり(エルボなど)があったりすると圧力損失は大きくなります。電気という「抵抗」に似ています。溶接配管は圧力損失を減らし、ガス漏れの危険を無くするという施工方法です。具体的には「パイプベンダー」という機械を使用したベンダー加工です。ベンダー加工とはガス管を機械で曲げ、接続は溶接で行う加工(溶接配管)を言います。パイプベンダーを使ってパイプを曲げると扁平になることなく、傷もつかず美しい曲線で仕上げることができます。弊社がこの加工にこだわるのは、継ぎ手にねじ込みのエルボなどを極力使用したくないこと、ガス管を曲げてしまうことによりガス漏れの心配がなくなるからです。ねじ込みのエルボなどを使用するとガスが流れる際に生じる圧力損失が大きくなり、ガス窯の焼成に影響があると考えられるからです。また、焼成中の熱による応力にもねじ込んだ部分がないので損傷の心配がありません。ねじ込み配管では、各バーナーに供給されるガス圧が微妙に変化するので、炉内温度や焼成雰囲気にはばつきが生じるようになります。小さなこだわりと技術の積み重ねが、より良いガス窯へと成ってゆきます。(ベンダー加工をする際のガス管は通常のガス管(SPG)ではなく、シームレス管(圧力配管用炭素鋼管STPG)を使用しています。特に20A以下の比較的細いガス管では曲げたときにパイプが縦に裂ける可能性があるため、STPGを使用しています。)



コンパクトで性能の良い機械式パイプベンダー！数字を打ち込むことで1度単位で角度を決めることができます。イタリア製です。



溶接で一体成形された炉周り配管の一部です。曲げられたパイプの曲線が美しい仕上がりとなっています。すべて自社技術者による手づくりの逸品製作です。
10kg/cm²という高い圧力をかけてもガスは漏れません！

陶芸羅針盤SP パソコンで釉薬を探せる“グレイズアート”とは



機密も伊直保も作れます

「GLAZE ART検索版」では、4,000種類の釉薬が簡単に検索可能！マニュアルなしで直感的に使える！テストピース掲載でわかりやすい！実際に作るときの配合が自動計算される！焼成雰囲気での釉調の違いがすぐわかる！基本的原料がベースなので実践的である！釉薬の学習・理解に最高である！登録版ではアルバムのように整理・登録が可能！茨城県窯業指導所のデータなので信頼性が高い！

GLAZE ART検索版：希望小売価格 ¥5,980(税込)

GLAZE ART検索・登録版：希望小売価格 ¥9,980(税込)

■こんな方に使って欲しい！～開発担当：(SPC)小野さんの思い

新しい色合いの陶磁器を作成したい方へ

GLAZE ARTには多数の色見本が収められております。作成したい色合いを選択するとその調合が画面に表示されます。表示された調合割合をヒントに、新しい色合いにチャレンジしてください。

釉薬を勉強したい方

釉薬が同じでも素地が異なると陶磁器の焼き上がりの色が異なります。また、素地や基礎釉が同じでも色釉の割合によって焼き上がりの色が異なります。GLAZE ARTを使用すると、このような違いをひと目で確認でき、釉薬の性質を学習することができます。

【掲載原料名】

福島長石
釜戸長石
天草陶石
蛙目粘土
朝鮮カオリン
珪石
合成莫灰
合成土灰
ネズミ石灰
炭酸バリウム
亜鉛化
タルク
マグネサイト
ベタライト

【色釉原料】

弁柄
酸化銅
酸化ニッケル
酸化コバルト
酸化マンガン
リン酸カルシウム
ジルコン
酸化錫
酸化チタン
黒M700
トルコ青M1700
チョコレートM50
アボガドM154
陶記紅B300

【システム・プロダクト株式会社 SPC】

〒312-0063茨城県ひたちなか市田彦1652-5
TEL 029(274)5118(代) FAX 029(270)1811
<http://www.e-spc.co.jp/index.htm>
検索キーワード 「グレイズアート」
【グレイズアート開発裏話も】
<http://www.daichiku.jp/07kamanavi/index.html>

編集後記「あとかんげん」

2月に入り、一段と寒い季節となりましたがいかがお過ごしでしょうか。今冬はご承知の通り、灯油価格が100円/Lにも迫る勢いです。灯油代節約で我が家の暖房事情も厳しさを増しております。陶芸家の中には石油ストーブをやめ薪ストーブへと変えた方も多いようです。弊社では中古レンガを使って薪ストーブを作りました。この燃料の高騰は、特に灯油窯ユーザへの影響は大きいものと思います。ガスも上がっていますが灯油ほどではないようです。ガス窯の燃費を少しでも良くするにはバーナーの清掃をおすすめします。焼成雰囲気も安定しますし、時間も節約できます。実施したあとの窯焚きでは全員の方から「良くなった」と聞いております。特に、ブタンガスの場合、プロパンよりもバーナーが汚れやすいのでおすすめです。また、外気が冷えているので、配管をカバーしてあげるだけでも燃費は良くなります。少しの工夫で燃料節約になりますので是非やられると良いかと思います。